

とろとろ
19冊村

南とがち

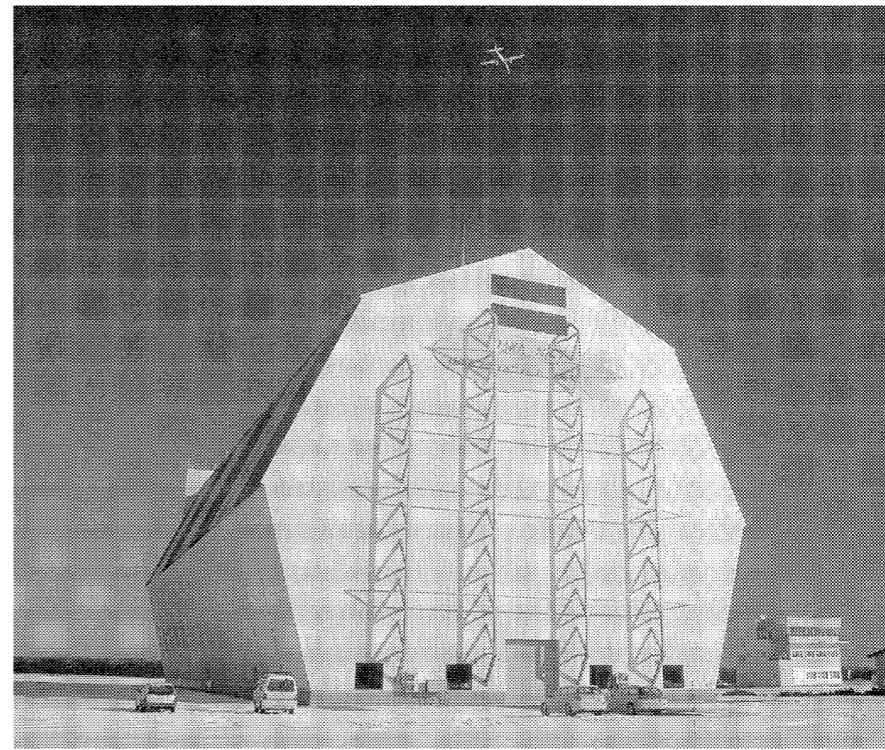
- ◀ 広尾町 ▶
- ◀ 大樹町 ▶
- ◀ 忠類村 ▶
- ◀ 更別村 ▶
- ◀ 中札内村 ▶

広尾支局

広尾町並木通西1丁目1
☎01558-2-4111

本誌地方部

帯広市東1条南8丁目
☎0155-22-2121



大樹・成層圏プラットフォーム
まるで
宇宙基地
実験用
施設紹介

正面から見ると七角形をした飛行船用の格納庫。屋根は赤と白で塗られ、遠望すると牛舎のように見える

◇ 1 ◇

国道336号を豊田方面から大樹町内に入ると、牧草地に巨大な「牛舎」が見えてくる。中には乳牛ではなく、大きな飛行船が入っている。大樹町多目的航空公園に建設された格納庫で、国が計画する「成層圏プラットフォーム」計画の実験で使われる。酪農地帯の景観に配慮し、全体として牛舎をイメージしたデザインが採用された。

計画では、将来的に全長約250mの無人飛行船を国内の上空約20mの成層圏に十数機浮かべ、人工衛星のように通信や放送、地球観測に役立てる。

今春からは、まず上空4mの定位置にとどまる飛行機などを確立するため、60t級の飛行船を使用した試験が始まる。格納庫は、この実験機を収納する。ま

格納庫

町内最大級の「牛舎」

た、庫内では試験に伴う実験機の整備も行われる。格納庫は同公園の滑走路北側に新設された。鉄骨造りで、長さ約85m、高さ35m、幅30mで、町内の建物では最大級。総事業費は約5億円。

耐雪、耐風などを考慮し、正面から見ると七角形をした独特の外観だ。

格納庫の上部には、飛行船を追跡・管制するため、各種の信号を送受信するアンテナが備え付けられている。

◇ ◇ ◇

今春から半年間、大樹町多目的航空公園で、「成層圏プラットフォーム」計画の定点滞空飛行試験が行われる。昨年までに完成した試験用の各施設について、概要と機能を紹介する。

(浅井文人)